

現行の環境基本計画

前回審議会の承認事項

次期環境基本計画(案)

【基本理念】

「真の豊かさ」にあふれるまちを創り、
未来の世代に引き継ぐ

継承

基本理念

【3つの柱】

- ・ 共に生き、共に創る
- ・ 環境で経済を拓く
- ・ 都市の持続可能性を高める

継承

3つの柱

【政策目標】

- 1 市民環境力の更なる発展と
すべての市民に支えられた
「北九州環境ブランド」の確立
- 2 2050年の超低炭素社会と
その先にある脱炭素社会の実現
- 3 世界をリードする循環システムの構築
- 4 将来世代を考えた豊かなまちづくりと
環境・経済・社会の統合的向上

基本的考え方を継承

政策目標

計画期間中に
重点的に取り組む目標

見直し

基本施策
(施策分野)

見直し

(別冊で整理)
個別プロジェクト

【現行計画】

<政策目標>

第1 市民環境力の更なる発展とすべての市民に
支えられた「北九州環境ブランド」の確立

環境人材の育成

国際協働等

第2 2050年の超低炭素社会とその先にある脱炭素
社会の実現

超低炭素社会を支える
ストック型社会への転換

イノベーションと
産業クラスターの構築

次世代エネルギー拠点の
総合的な形成

アジア規模での
超低炭素社会実現

第3 世界をリードする循環システムの構築

3Rプラスの推進と
資源効率性向上

循環産業都市の形成

化学物質等の適正処理・適正管理

生物多様性の確保

第4 将来世代を考えた豊かなまちづくりと環境・
経済・社会の統合的向上

安全・安心なまちづくり

環境産業育成

国際的なビジネスの推進

【次期計画】

<政策目標>

脱炭素社会の実現
(カーボンニュートラルの実現)

循環経済システムの構築
(サーキュラーエコノミーの推進)

生物多様性の確保
(ネイチャーポジティブの実現)

環境保全の推進

環境国際ビジネス拠点化の推進

市民の力でまちの「環境力」を高める

- ・市民の行動変容を促す取組
- ・環境教育・学習
- ・環境情報の発信、啓発
- ・環境に配慮した企業の取組